

# マルチ端末の機能・コストについて

導入端末：JET-S端末

<基本仕様>

決済可能なカード等	導入費用(想定)	ランニングコスト	備考
<b>【本電子マネー】</b> ●HIROCA <b>【各種電子マネー】</b> ○交通系電子マネー (ICOCA, SUICA, PASMOなど) ○楽天Edy ○Nanaco ○iD ●QUICPay <b>【クレジットカード】</b> ○各社クレジットカード (●JCB, VISA, Master等) <b>【即時決済取引カード】</b> ●銀聯カード ●J-Debit	<b>【①端末価格】</b> ・端末価格12～13万円程度  <b>【②補助金】</b> ・県補助金6万円  <b>【③スポンサー負担等】</b> ・県内に端末500台設置前提 ・スポンサー負担3万円程度  <b>【①～③を踏まえた 個店負担額】</b>  <u>34,000円～43,000円／台</u>	<b>【利用料(接続料)】</b> 0円  <b>【決済手数料】</b> ○HIROCA:2%程度 ○その他:各社規定による	✓ インターネット接続が必要  ✓ 導入に当たって申込みが必要な場合あり

※ ●は当初から設定済みの機能

<インターネット接続がアナログやISDNの場合>

- 交通系電子マネー及び楽天Edyは使えません。
- Nanacoの導入に当たって10,800円, iDの導入に当たって17,280円の初期費用が必要になります。

<既にマルチ端末を導入している店舗等の場合>

- HIROCAのみが決済できるハンディ端末を準備